

令和3年11月2日

長森東小学校PTA会員様

長森東小学校校長 松尾 國雄
長森東小学校PTA会長 栗野 郁生
学年成人委員長 早野 圭

第2回家庭教育学級（第5ブロック合同講演会）のご報告

第2回家庭教育学級（第5ブロック合同講演会）が10月24日に開催されました。本年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン開催となり、本校からは12名が参加しました。

今回の家庭教育学級は、「持続可能な教育のコミュニティを創造しよう！～できることから始めてみよう～」をテーマとして、岐阜市PTA連合会の堀江弘美会長から、ご自身の経験に基づいた今後のPTA活動への思いについてご講演いただきました。

岐阜市PTA連合会は、「①家庭力の向上、②命を守る取り組み、③学校や地域での活動、④PTA活動の活性化」以上4つの方針の下に運営されています。

子どもたちは皆才能をもつ価値ある存在であり、それぞれが命を大切にできるように我々PTAが見守っていかなければなりません。子どもたちの成長を見守り、支えていけるようなより良い環境を作っていくためには、地域、学校、PTAが協力していくことが重要です。

今後の子どもたちの教育環境においては、学校や家庭のみならず地域も含めたコミュニティが協力することが大切であり、その第一歩としてPTA活動への積極的な参加を推奨されていました。

講演に出席した方の感想を少しですがご紹介します。

- ・学校や地域との関わりを見直し、子どもたちが過ごしやすい日常を作ることが大切だと思った。
- ・これをきっかけに考え方を変えて、いろいろな活動に携われたらよいと思った。

今年はコロナ禍ということもあり、例年どおり行えない活動もありますが、反面、子どもたちとコミュニケーションをとる機会が増えたのではないのでしょうか。PTAとしてだけでなく、地域の一員として、一人一人できることから始めるきっかけになっていたら幸いです。